

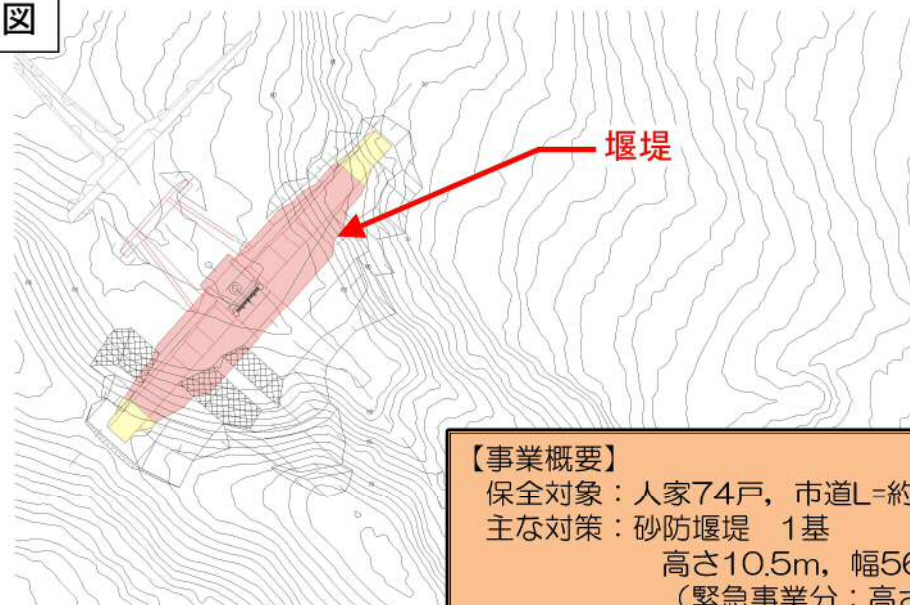
平成30年7月豪雨に伴い、呉市広三芦において発生した土砂災害(土石流)に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・砂防激甚災害対策特別緊急事業について、堰堤工事(本堤部)が完了しました。(令和3年3月31日)引き続き、地域の安全確保のため、堰堤周辺部などの工事を実施します。

位置図



芦冠川

平面図



堰堤

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月7日
半壊：3戸
市道：約250m

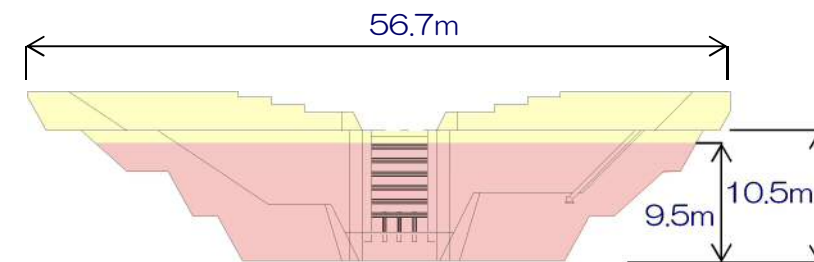
【事業概要】

保全対象：人家74戸，市道L=約560m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ10.5m，幅56.7m
(緊急事業分：高さ9.5m)
採択額：約3.1億円(緊急事業)

被災状況



堰堤一般図



■：災害関連緊急砂防事業
■：砂防激甚災害対策特別緊急事業

設計：国土監理株式会社
施工：福美・寺上JV
発注：西部建設事務所呉支所

■進捗状況

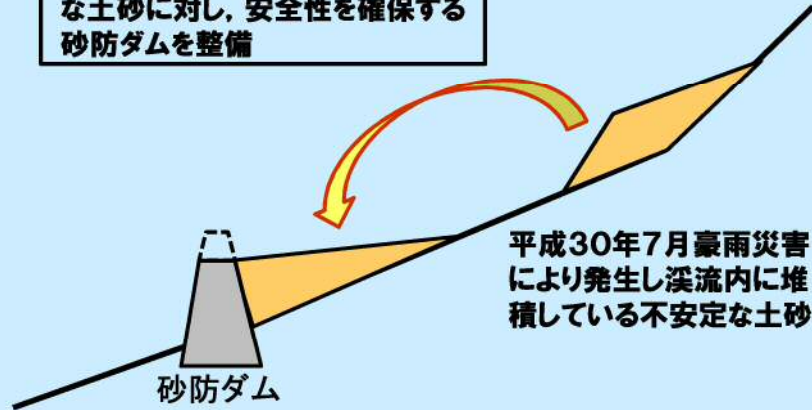


H=9.5m
緊急事業完了高さ
令和3年3月31日

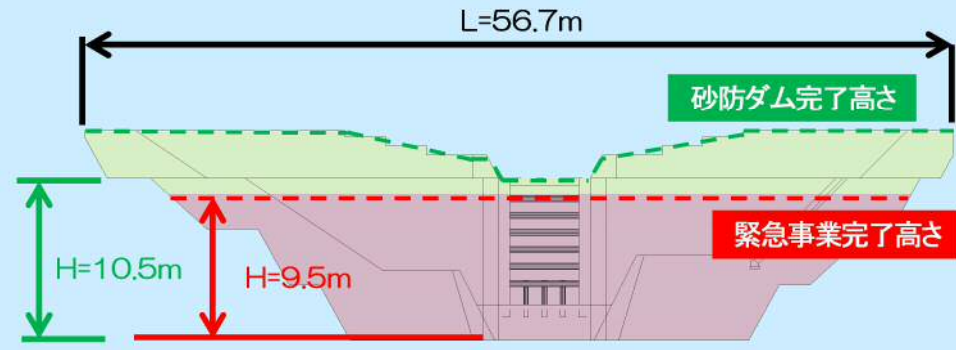
工事完了(令和3年3月31日)

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

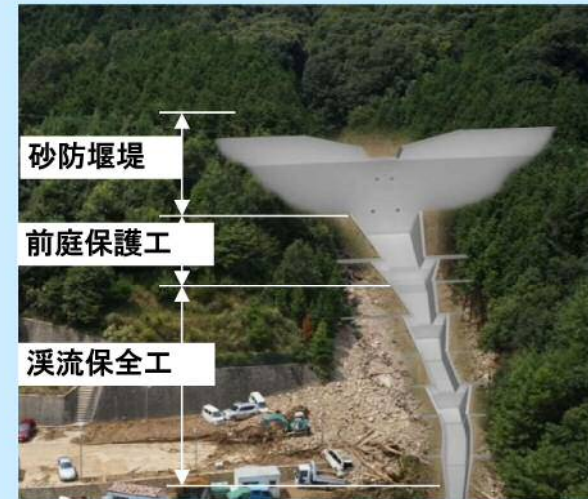
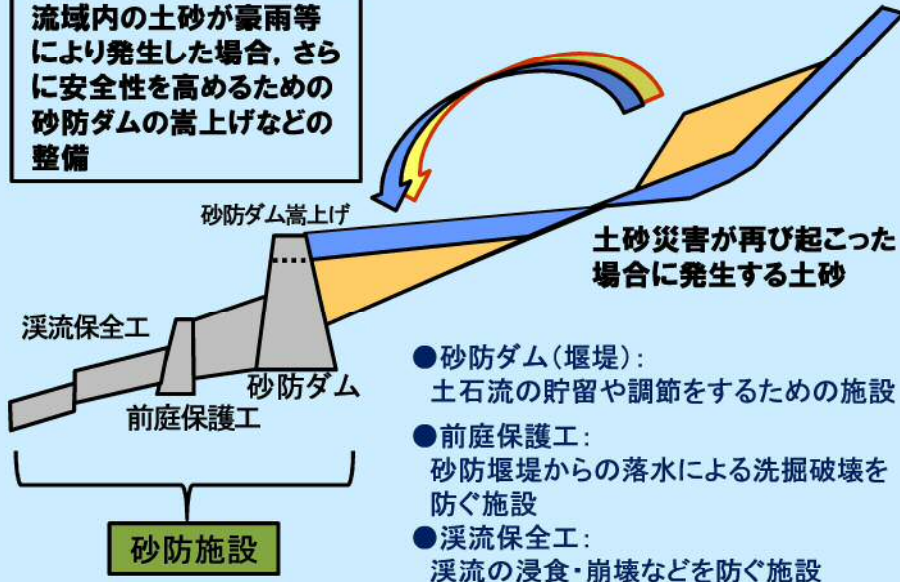


芦冠川砂防ダム



引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ